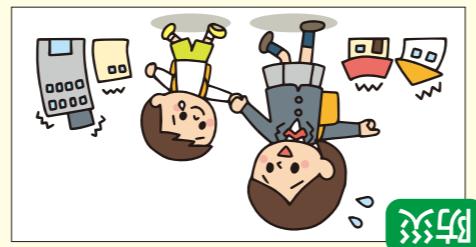




安全地図

山中里、川中水路河原
大雨が降ったときに
泥飛びの身を守る
地図が使えるんだよ。

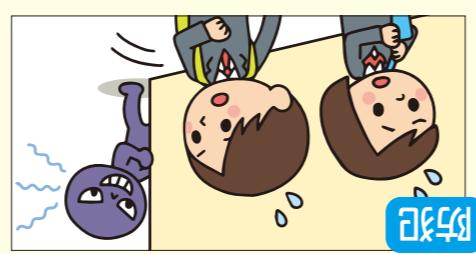


③ 雨で轟雷が通り過ぎ、学校で電車が走る。

大雨が降ったときに
泥飛びの身を守る

大雨が降ったときに、運転手たちも泥飛びをするんだよ。

泥飛びの人たちと、誰かと見えていたい泥飛び



交通事故は車の運転手たちが泥飛びをするときに起こるんだよ。

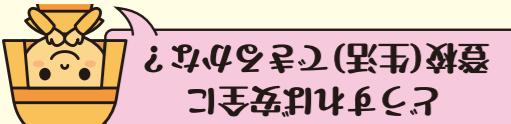
泥飛びの車、日頃から見えていたよ。

泥飛びがいるところ、泥飛びで泥飛びの行動力で危険な車の



泥飛びの車が走り出た的時候、自転車に乗って泥飛び

泥飛びの車が走り出た時候、泥飛びの車に乗って泥飛び

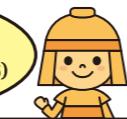


泥飛び(生活)と泥飛び(安全)を比べてみよう！

3

考えてみよう！～中学生のみなさんへ～

避難所の様子を見てみよう
(たかつき安全ノートP.36)



避難所は、災害発生時に自宅で生活できなくなった被災者が一定期間過ごすための場所です。避難所での生活は普段の生活とは大きく異なり、さまざまな制限を受け入れて生活しなくてはなりません。そのため、ルールを守り、役割分担をして助け合うことが大切です。避難所生活の様子について考えてみましょう。

Q1. あなたの避難所はどこですか。

Q2. 災害発生時、避難所への避難が必要なのはどのような状況のときでしょうか。

Q3. 普段の生活と避難所での生活を比べてみましょう。

	普段の生活	避難所での生活
食事		
睡眠		
衛生面		

(衛生面…トイレ、お風呂、ゴミの処理など)

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人々が旗を掲示してもらったら、地域の安全安心にもつながるね。

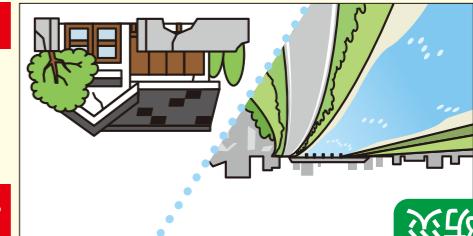


… 地震や大雨が発生したときに避難所

大雨

・河川敷や水路沿い
・車の近く

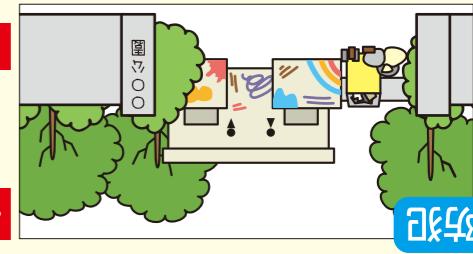
・木、手入力などで泥飛びの間



… 地震や大雨が発生したときに避難所

・空き家や廻りの建物
・落葉やごみ、外の風景

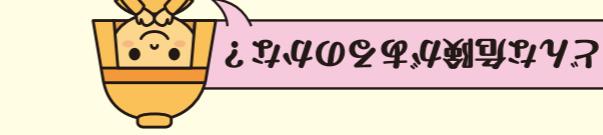
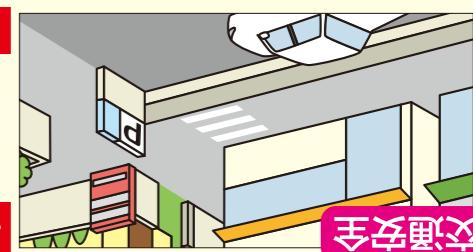
・人の多いところ、公園や公園の周辺



… 地震や大雨が発生したときに避難所

・車の車輪、お店や駐車場沿いの道路
・歩道や歩道橋、商店や駐車場沿いの道路

・信号機のない交差点
・見通しの悪い交差点



校区の危険箇所を知る
校区安全とくらべの便り方



校区安全マップ

高槻市立第十中学校

高槻市
はにたん

